

令和7年度 福井県立藤島高等学校スクールプラン

業務改善のための取組	人権教育の推進
<ul style="list-style-type: none"> a 学校行事、会議等の精選および業務の効率化に取り組む。 b 部活動指導にかかわる負担の軽減化・公平化を図る。 c 在校時間管理を利用して長時間労働を是正する。 d 業務改善のための一つひとつの取組を大切にする。 e DXの利用をさらに検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人ひとりの個性・人権を尊重した教育活動を推進する。 ・人権教育全体計画や年間指導計画を作成して、継続的・系統的に行う。

重点目標

重点目標	1 教育課程・学習支援	2 生徒支援	3 進路支援	4 健康支援・環境美化	5 読書支援・研究体制の充実	6 保護者・同窓会など外部との連携
	生徒の主体性に基づいた学習を支援する。	生徒が自律的に行動できるよう支援する。	幅広い視野を持ち、主体的に進路選択、進路実現できるよう支援する。	心身の健康を守る体制の強化と予防的対応を行うとともに、更なる美化意識の向上と環境美化を実現する。	教養と研究力の育成をめざす教育活動を充実する。	保護者・同窓会など外部との連携・協力の充実に努める。
具体的取組と目標	<ul style="list-style-type: none"> a 生徒一人ひとりの能力や個性に配慮した上で、生徒の主体性に基づいた教育活動を推進する。 b 生徒による授業評価の結果をふまえて授業内容や方法の改善・充実に努める。 a・bの目標： 教職員の取組の目標指数90%以上、生徒の授業満足度調査の目標指数80%以上	<ul style="list-style-type: none"> a 服装やスマートデバイスの使用などに関して、生徒が自律的な行動をとれるよう支援する。 目標：生徒の取組の目標指数80%以上 b いじめの未然防止と早期発見、いじめの解消に学校全体で取り組む。 目標：教職員の取組の目標指数100%	入試情報の提供、生徒の学力分析、面談や進路行事などによって必要な情報や助言を提供し、生徒が主体的に進路目標を設定し、自ら工夫して学び続けるよう、支援する。 目標： 教職員の取組の目標指数90%以上、生徒の満足度の目標指数80%以上	<ul style="list-style-type: none"> a 担任・保健部・専門家の連携により健康管理と教育相談活動を充実する。 目標：生徒・保護者の満足度の目標指数90%以上 b 学校全体でゴミの減量化と環境美化に取り組む。 目標：生徒の成果の目標指数90%以上	<ul style="list-style-type: none"> a 学校設定科目「研究」に対し、生徒が主体的に取り組むことができるよう、全校教職員による生徒支援体制を、外部と連携しつつ構築する。 b 図書館およびSSHの活動を通して生徒の教養を育む環境を充実する。 a・bの目標： 生徒の満足度の目標指数80%以上	<ul style="list-style-type: none"> a 保護者と連携して教育活動を行うために、PTA活動の充実に努める。 目標：保護者の満足度の目標指数80%以上 b 同窓会等との連携や連絡調整を行い、教育活動の充実に努める。 目標：生徒の満足度目標指数80%以上